

情報教育研究センター

第6期情報処理システムと情報教育



- 97年夏に第6期情報処理システムの導入(5回目のコンピュータリソース)が行われました。今回のリリースにおいて掲げられた基本コンセプトには
- 「ノートパソコン接続環境の充実」
- 「教育支援装置の充実」
- 「マルチメディア対応機器の配備」
- 「ネットワーク環境の整備・充実」
- 「情報教育環境の整備」
- 将来に向けた拡張性

があります。このうち「ノートパソコン接続環境の充実」や「ネットワーク環境の整備・充実」では、学生の持つノートパソコンを学内ネットワークに接続するための環境を整備し、通信コンセントと呼ばれる接続口を学内に約550口用意するもので、ここにノートパソコンを接続すれば、レポートの提出、教材の受け取り、授業担当者との電子メールでのやりとりが行え、さらには図書館情報をはじめとする学内の各種情報を引き出すことができ、また、学内ネットワークはインターネットにもつながっており、世界中のホームページの検索がノートパソコンから行えるようになりまし。

この夏、情報教育研究センターは「副業館(大学院棟)」に移り、新しいセンター施設には三つの教育端末室と一つの演習室、さらに時代にそったマルチメディア実習室が設けられ、「教育支援装置の充実」マルチメディア対応機器の配備」といった基本コンセプトが具体化しました。教育端末室には教員パソコン画面の表示、書画カメラによる教材の提示、ビデオ画像の表示ができる教育支援装置を導入し、様々な授業の中で多目的に使用することができます。また、可動式のビデオプロジェクターも用意し、パソコンを用いたプレゼンテーションなどが場所を選ばずに行うことができます。さらに特筆すべき点は、第1教育端末室に設置されたDVD-ROM装置、CD-ROM装置、CCD小型カメラ、音源、マイク、ヘッドセットを搭載した62台のマルチメディアパソコンです。ここでは、CD-ROMや今後急速に普及するであろうDVD-ROMを再生したり、CCD小型カメラを用いてパソコン上に撮影した映像をリアルタイムに表示することができ、マルチメディア情報を駆使した授業が展開されます。パソコンに搭載した各種装置と教育支援を組み合わせるにより、映像・

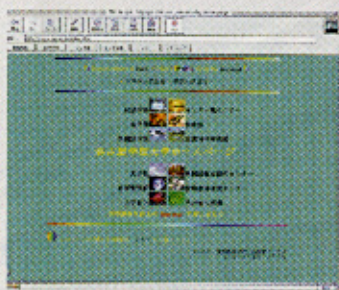
画像・音声を利用した授業が行われ、授業内容の理解が視覚的にも深まるような教育が進められることでしょう。

マルチメディア実習室には、第1教育端末室に設置したマルチメディアパソコンを4台配置します。さらに写真を取り込むことができるイメージスキャナが用意され、マルチメディア情報を作ることができ、第2・第3教育端末室はノートパソコン持ち込みの教室として60口の通信コンセントを用意しています。ここではノートパソコンと教育支援装置を組み合わせた授業が行えます。さらにゼミなど小人数での利用が中心となる演習室を2部屋用意しており、ノートパソコンをネットワークに接続することができ、ネットワークは学内のどこから接続しても同じように利用することができ、センター施設のほか合同教室、図書館、思星館、自宅からでもネットワークの接続が可能となります。

第6期情報処理システムでは先の基本コンセプトに掲げた項目を、将来を見据えながら実現させていきます。特に特化したマルチメディア教室に加え、1年生に無償配布しているノートパソコンも年々マルチメディア化していき、ノートパソコンをネットワークに接続する環境は今日の大学教育においてまさに必須条件といえます。今回第6期情報処理システムで用意される環境とノートパソコンの組み合わせが相乗効果を生み、ノートパソコンによるマルチメディア教育がここ数年の内に学内に浸透するのは確実と思われる。第6期情報処理システムが今後の名古屋学院大学における教育を支えるシステムであることは間違いなく、マルチメディアの名のもとにこの数年で大学の教育は大きく変貌を遂げていくことでしょう。

インターネットの案内

名古屋学院大学のホームページも情報発信を始めて2年を過ぎ、コンテンツの内容も日増しに濃くなってきています。お仕事の合間に思い思いの大学のページを一瞥になさってみては...



「名古屋学院大学ホームページ」は下記アドレスにて...
 ■日本語ページ
<http://www.ngu.ac.jp/index.html>
 ■英語ページ
<http://www.ngu.ac.jp/index-eng.html>

1998年度入試要項

■一般入試日程

学部	学科	出願期間	試験日	合格発表日	
経済学部	経済	A方式	1/9~1/23	2月1日(日)	2月11日(水)
		B方式	2/10~2/18	2月24日(火)	3月2日(月)
商学部	商	A方式	1/9~1/23	2月2日(月)	2月11日(水)
		B方式	2/10~2/18	2月24日(火)	3月2日(月)
		簿記特別	1/9~1/23	2月4日(水)	2月11日(水)
外国語学部	英米語	A方式	1/9~1/23	2月4日(水)	2月11日(水)
		B方式	1/9~1/23	2月1日(日)	2月11日(水)
	中国語	A方式	1/9~1/23	2月2日(月)	2月11日(水)
		B方式	2/10~2/18	2月24日(火)	3月2日(月)

◆試験会場

- ・経済学部・商学部各A方式ならびに商学部簿記特別試験、外国語学部英米語学科A・B、中国語学科A方式
 本学・東京・浜松・豊橋・大垣・津・金沢・大阪・岡山・福岡の10会場
- ・経済学部・商学部・外国語学部中国語学科各B方式
 本学・東京・浜松・豊橋・大垣・津・金沢・大阪の8会場

入試要項の変更点

外国語学部中国語学科にB方式が新設されました。試験方法、試験時間等は経済・商学部のB方式と同様です。また、A方式は従来の国語・外国語の2科目に加え、地歴(日本史B・世界史Bのうち1科目選択)を含めた3科目試験から1つを選択して受験するアラカルト方式が採用されました。

■推薦入試日程

学部	募集区分	出願期間	試験日	合格発表日
経済学部	一般推薦	11/7	11月22日(土)	11月28日(金)
商学部	特別推薦(指定校)	11/7		
外国語学部	指定校推薦	11/11	11月15日(土)	11月22日(土)